



地域医療情報紙

令和7年(2025年)3月1日発行
長門市健康増進課
地域医療連携室

救急車を上手に使いましょう



～救急車が必要なのはどんなとき?～

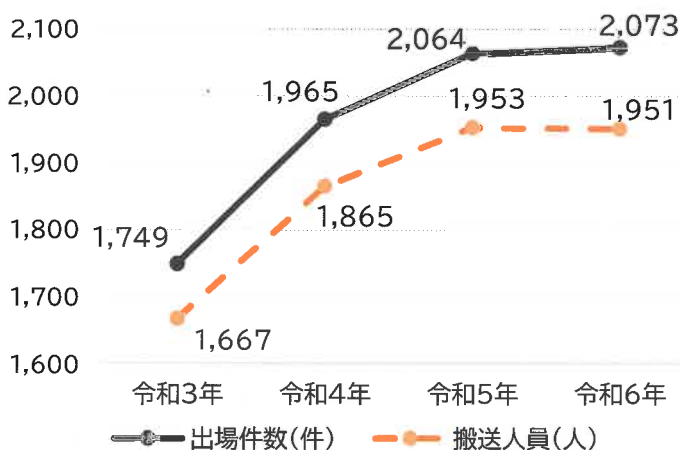
長門市の令和6年中の救急出場件数は2,073件で、搬送人員は1,951名でした。このうち市外の医療機関に搬送となったのは167名でした。

市外の医療機関への搬送は、例年搬送人員の概ね1割程度になります。

令和6年中、市外の医療機関に搬送となった167名のうち心疾患が57名、脳疾患が33名と、両疾患で市外搬送数の約54%を占めています。

次の症状が疑われる場合は、一刻も早く「119」番通報して救急車を呼びましょう。

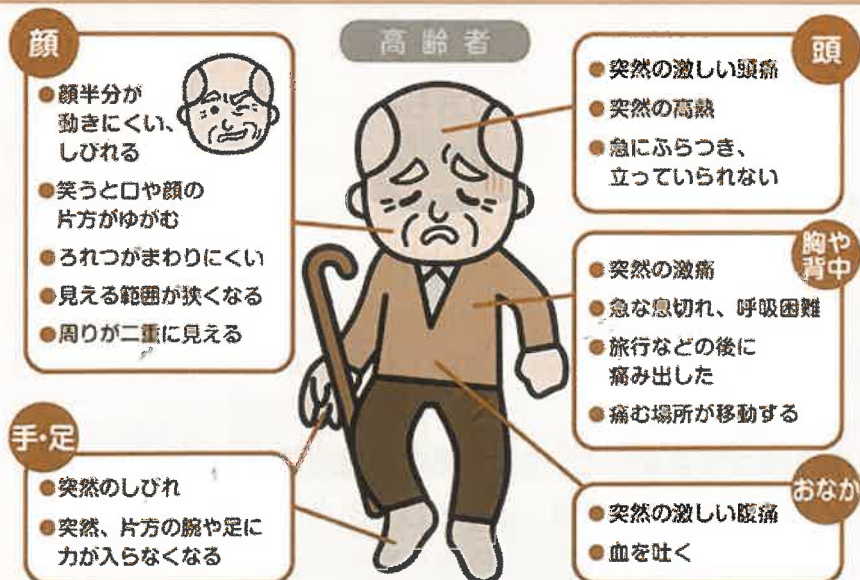
長門市における救急搬送状況



(単位:人)

年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
市外搬送	185	164	156	167

突然のこんな症状の時にはすぐ119番!!



心疾患や脳血管疾患の主な原因は血管の動脈硬化です。

動脈硬化によって、血栓ができ、血管がつまったり、流れが悪くなり、心臓や脳で血管がふさがれ血液の流れを止めてしまいます。

動脈硬化は、食事や運動など、普段の生活から予防することができます。

また、定期的に健康診断や人間ドックを受診し、心疾患・脳疾患の早期発見や予防に心がけましょう。

花粉症のゼツカ療法とは？

医療法人 綿貫耳鼻咽喉科 院長 綿貫 浩一



ちょうどスギ花粉が猛威をふるっている頃だと思います。今年は大量飛散が予測されていますのでご注意ください。ある程度症状が出る方は早目の準備が大切です。花粉症の薬も色々あり、眠気などの副作用がほとんど無く、効果もより強力なものが開発されています。抗ヒスタミン薬、点鼻薬、点眼薬、漢方薬などいくつかを組み合わせながら治療を進めていく場合が多いのですが、これらはあくまでも症状を抑えるもので、いわゆる対症療法といわれています。毎年この季節が憂鬱で、仕事や勉強に全く集中できず、花粉を避けるため引きこもり状態になってしまっている…そんな方へオススメなのが舌下免疫療法です。ひと言で言えば「舌の下にアレルギーのもと(スギの成分)を投与し、スギ花粉に体を慣らしていく治療法」です。ここでは詳細については割愛しますので、詳しく知りたい方は下のQRコードを読み込んでください。

一般的な薬とは、ある異常事態に対し、それを止める・緩和する・軽減する働きを持つものがほとんどです。感染症では攻撃してくる病原体をやっつけたり、血圧が高ければ低くするよう仕向けます。これに対し舌下免疫療法はアレルギーの原因物質(ある意味、毒)を連日投与します。一時的にせよ、アレルギーを悪化させる薬をわざわざ使います。もちろん口の中は確実にアレルギー状態になっているはずですが、しかし人体というのは常日頃から一定の刺激を受けていると、それが常態化してしまいます。これこそが、アップデートされ書き換え保存された「新たな日常」なんです！突然、鉄棒をやれば手の皮が剥けます。普段歩かない人が、ちょっと距離を歩けば靴擦れができます。しかし毎日毎日、訓練すれば手足の皮は強くなります。それと同じで、毎日花粉を浴びれば(食べれば)強くなります。慣れます。毒を以て毒を制すということです。ここで注意が必要なんです、じゃあ毎日スギの花芽(花粉)を山で獲って食べればいいのでは？と思われるかもしれませんが、昔、健康食品が販売されていて、ひとカプセルでアナフィラキシーショックになった人が出て販売中止になりました。適当に飲むのは絶対ダメです。医薬品として販売されているものは、絶妙な量に調整されていますが、それでもリスクはゼロではありません。そのため病院でもらえる薬の中でも厳しい条件がつけられています。指定された医師のみしか処方できません。さらに月に一度の通院が義務づけられています。

なんか面倒臭そうなので、自分はまあいいや…と思われるかもしれません。残念ながら全員に著効するわけではありませんし、ほとんど効果が出ず残念賞という方もおられます。何年も通院した時間と金を返せ！…申し訳ありませんが、ここに保証は一切ありません。しかし、それでもお勧めするのは理由があります。かなりの方が満面の笑みを浮かべて、楽になった～と言われます！時間はちょっと掛かりますが、本来あるべき根治治療に近い本当に良い治療法と思います。特に、勉強に部活に恋愛に、色々頑張らないといけない中高生にとって「花粉症さえなければ…もっと色々できたのに…こんなはずじゃあなかったのに…」そうならないために『未来を夢見て、ゼツカ、はじめてみませんか!?』

今は5歳から適応があります。3-4年は掛かりますので、逆算するとやはり小学校低学年までに開始されることをオススメいたします。よし！じゃあ今すぐ…という訳にはいきません。ちょっと待って下さい(笑)。花粉が完全に無くなってから新規治療は開始しますので、ゴールデンウィーク過ぎから6月ごろにお越し下さい。

舌下免疫療法
(参考ウェブサイト)
QRコード





選定療養について

長門薬剤師会 会長 阿武 真彦(さくら薬局)

市民の皆様、平素より長門薬剤師会ならびに薬剤師の活動にご理解、ご協力賜り感謝申し上げます。

令和6年10月1日より、医療機関での支払いに選定療養という制度が使われ始めました。聞かれたことは、ありますか？とてもかたい言葉でわかりづらいですよね？まずは、「先発医薬品」と「後発医薬品」についてです。同じ成分のお薬でも、異なる会社が作ったものによって、違うお名前のお薬があります。それが「先発医薬品」と「後発医薬品」といいます。

◎「先発医薬品」とは、新薬とも呼ばれ、初めて開発・販売された医薬品です。

◎「後発医薬品」とは、ジェネリック医薬品とも呼ばれ、先発医薬品の特許が切れた後に同じ有効成分を同じ量含むように作られた医薬品です。

先発医薬品は、新しいお薬なので、作る時にたくさんの時間と、多くのお金がかかるため、開発費用があまりかからない後発医薬品よりも値段が高くなります。

選定療養とは、患者さんご自身が、後発医薬品ではなく、先発医薬品を希望する場合に、そのお薬の価格の一部を自己負担する制度です。どのくらい負担が増えるかというと、後発医薬品と先発医薬品の値段の差の4分の1を患者さんご自身で負担します。

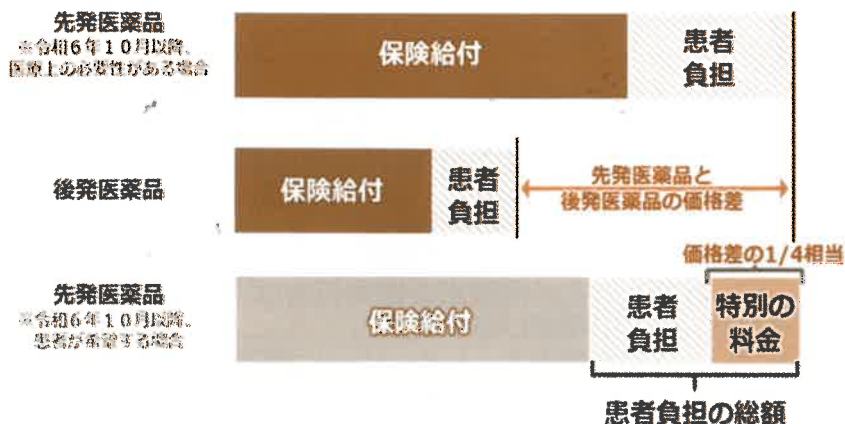
なぜ選定療養が作られたかというと、今後、将来にわたって、国民皆保険を守っていくため、医療保険財政の改善を図ることを目的として作られました。後発医薬品は先発医薬品よりも安いので、医療費の抑制につながります。

選定療養制度は、医療費の抑制と後発医薬品の利用促進を目的としています。なので、ご自身の状況に合わせて、最適な選択をしてください。もし、わからないことがあれば、薬剤師に気軽に相談してください。



最後に、コロナウイルスや、インフルエンザなど、感染症の流行が季節を問わずまだまだあります。市民の皆様は、健康に十分ご留意ください。

特別の料金の計算について



例えば、先発医薬品の価格が1錠100円、後発医薬品の価格が1錠60円の場合、差額40円の4分の1である10円を、通常の1割～3割の患者負担とは別にお支払いいただくことになります。

厚生労働省のホームページより

地域の医療を未来につなぐ

～2024年度地域医療啓発事業報告～

市では、地域の暮らしを支える保健・医療・福祉・介護について興味をもっていただくため、地域医療啓発事業を実施しています。

○「地域医療啓発事業 出前講座 In 大津緑洋高等学校大津校舎」2024.7.23開催

地域医療の第一線で活躍されている医師から、山口県の医療の現状や命の大切さの講話と、あわせて志しを同じくし、医療人を目指している医学生へのメッセージを届け、地域医療への関心を高めてもらおうと開催し、大津校舎の生徒約30人の参加がありました。



○「やまぐち地域医療セミナー2024 In 長門市」2024.8.7～8開催



山口県では、毎年、医療を担う医学生・看護学生が、地域を通じて医療を、また医療を通じて地域を感じる・考えることを目的としたセミナーを開催しています。長門市の開催では、7名の学生と高校生4名が参加されました。2日間で市内の関係機関に出向き、地域医療を現場で体験し、地域で必要とされ、日々の暮らしを支える医療について考えていただきました。

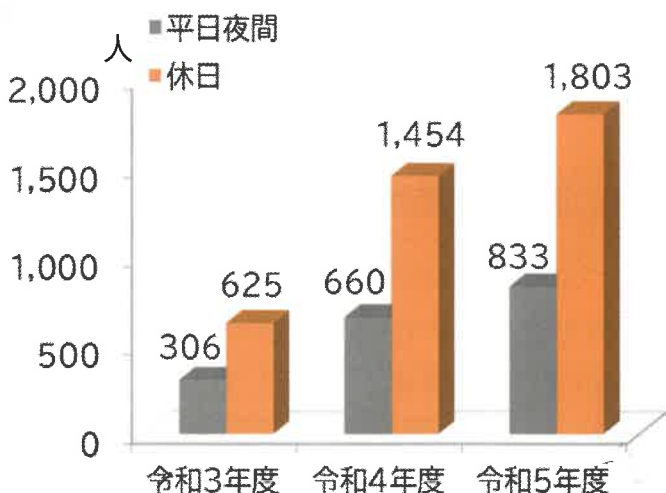
○「第1回 長門夢・みらいフェスタ」2024.9.28開催

看護職の仕事について少しでも身近に感じ、興味を持ってもらうため、第1回 長門夢・みらいフェスタにブース参加しました。子どもたちは、山口県看護協会長門支部スタッフの方と、血圧計・パルスオキシメーターを使用したバイタルサイン測定やバンダナを使った災害時の応急措置方法など、看護師の仕事を体験しました。



長門市応急診療所の受診状況

(休日昼間、平日夜間の初期救急患者)



1日当たり平均患者数 ()内は1日の最多患者数

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
休 日	8.8人 (21人)	20.5人 (62人)	25.0人 (52人)
平 日 夜 間	1.3人 (5人)	2.7人 (16人)	3.4人 (14人)

長門市応急診療所からのお知らせ

受診される際は、院内感染予防のため事前に電話をお願いします。

感染症流行期は、混雑するため、電話が繋がりにくい場合や診療にお待たせすることがあります。

ご理解のほど、よろしくお願いいたします。



電話:0837-27-0199

この情報紙へのお問い合わせ等は下記へお願いします。

■編集事務局 長門市健康福祉部
健康増進課 地域医療連携室

TEL:0837-27-0255

FAX:0837-27-0266

※この情報紙の既発行分は、市のホームページに掲載しております。

長門市ホームページトップ画面

ページID検索:0039218

E-Mail:chiikiiryo@city.nagato.lg.jp